

平成30年度 安全利用点検(大型連休前)結果について

【概要】

◆荒川上流河川事務所では、河川の利用者が多くなる大型連休前の4月に安全利用に目を向けた点検を実施し、必要な箇所については応急の対策を行いました。今後は応急対策箇所については、必要に応じて恒久的な対策を行っていく予定です。

【点検箇所】

◆高水敷、低水護岸、樋門・樋管、坂路・階段などの人の集まりやすい箇所。

【点検者】

◆荒川上流河川事務所の職員及び河川巡視員、状況把握員により点検

【応急対策の実施】

対策が必要な**35**地点において応急対策を行いました。

★堤防、坂路 **4**カ所

★高水敷、低水護岸 **26**カ所

★樋門・樋管 **5**カ所

【応急対策例】



フェンス破損



構造物周辺の陥没



ロープで対策



土のう設置

【河川を利用するにあたって】

◆今回の利用点検以外にも、常日頃から河川巡視などにより点検及び危険箇所の安全対策を実施しています。

◆河川は降雨状況などによっては急に増水することがあります。

◆河川の利用の際には気象情報などに注意し、水難事故防止につとめるなど安全には十分注意してください。

◆水位・雨量

インターネット <http://www.river.go.jp/>

<http://www.i.river.go.jp/>

電話応答装置 049-244-5207

川の防災情報

川の防災情報(携帯版)